

2026年 6 月 24日
電源開発株式会社
九州電力株式会社

JOGMEC「先進的CCS事業」に関する設計業務の委託先候補に選定されました

— 船舶輸送案件の効率的なCO₂輸送に向けた検討を推進 —

電源開発株式会社（以下「Jパワー」）及び九州電力株式会社（以下「九州電力」）は、2024年度より独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構（以下「JOGMEC」）の「先進的CCS（Carbon dioxide Capture and Storage：二酸化炭素回収・貯留）事業に係る設計作業等」を受託し、長崎県松浦市の石炭火力発電所でのCCS事業の実現可能性を検討してきました。
[\(2024年10月10日お知らせ済\)](#)

この度、両社は、JOGMECの「2026年度先進的CCS事業船舶輸送案件に係る分離回収・液化・一時貯蔵・出荷設備の設計作業等」に関する公募において、委託先候補として選定されました。

今後、JOGMECと協議を行い、早期の契約締結を目指します。

Jパワーは、[J-POWER “BLUE MISSION2050”](#) で掲げるカーボンニュートラルの実現に向け、CCSをはじめとした様々な手段を通じて、電力安定供給に貢献しながら石炭火力の低・脱炭素化に挑戦してまいります。

九州電力は、[「九電グループ経営ビジョン2035」](#)において、電力の安定供給を前提としながら電源の低・脱炭素化を進めることとしており、カーボンマイナスに向けてCCSをはじめとした取り組みを加速してまいります。

両社は、2050年カーボンニュートラルの実現に貢献できるよう、協調して取り組んでまいります。

[今回選定された CCS 事業の対象地点]

	Jパワー	九州電力
所在地	長崎県松浦市志佐町白浜免	
設備	松浦火力発電所 2号機	松浦発電所 2号機
出力	100万kW	100万kW
燃料	石炭	石炭
運転開始	1997年 7月	2019年12月
CO ₂ 想定出荷量	100万トン/年	100万トン/年

※ 2026年6月24日 JOGMECプレスリリース [「先進的CCS事業船舶輸送案件に係る排出事業者クラスターの選定」](#)

以 上